

作品 No.209



生きものの“つぶやき”:

「これがうわさの人間か！ … みんな、早く逃げろー！」

エッセイ:

『え、うわさのってどういうこと？ 仲良くしたいのに逃げないで！』

私は生物が大好きで、特にかまきりが好きです。そして環境問題に興味があり、将来は自然環境を守る人になりたいと考えています。これまでに地域の環境調査をしたり、青少年大使として活動したりして、私達が自然環境に与えている影響や、私たちには現状を知り行動することが求められていることを知りました。

このかまきりに出会ったときに、まず色に驚きましたが、虫好きの私にも怯えている姿に先ほどのつぶやきを思いつきました。私達人間の勝手な活動によって苦しんでいる生物や、すみかを失っている生物がいることを忘れてはいけません。もしかしたらこのかまきりも、自然界で悪魔の生物として知られる『人間』に遭遇し身の危険を感じていたのかもしれない。(309字)

生きものの紹介：

ハラビロカマキリ

カマキリ目カマキリ科

本州、四国、九州、沖縄に生息。

春から秋にかけて活動する。

他の種類のカマキリに比べて、胸部と腹部の幅が広い。50～70mm ほど。

撮影場所・日時：

自宅・2019年10月10日 16:30

応募者の自己紹介：

1. 清水 凜 ((しみず りん) / 広島県立呉三津田高等学校1年
2. 陸上競技部、生物部
3. 将来の夢：環境問題を解決する人になることです。プラスチックが海洋生物に与える影響を広め、現実を変えたいです。また私達にどんなことができるのか、私達はどんな影響を与えているのか、子供からお年寄りまでの多くの人に広めたいと考えています。

審査員よりひとこと

カマキリの色がかっこいい！つぶやきもユニークです。人間が他の生物にとって悪魔にならないようにしないとイケませんね。